

衆議院厚生労働委員会ニュース

平成 27. 7. 10 第 189 回国会第 30 号

7 月 10 日（金）、第 30 回の委員会が開かれました。

1 社会福祉法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 67 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）全国社会福祉法人経営者協議会 会長

社会福祉法人 南山城学園 理事長

明治安田生活福祉研究所 医療・福祉政策研究部長

きょうされん 常務理事

社会福祉法人 吹田みどり福祉会 理事長

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 経営者部会

社会貢献活動推進委員会委員長

社会福祉施設経営者同友会 会長

社会福祉法人 大阪福祉事業財団 事務局長

磯 彰 格君

松 原 由 美君

赤 松 英 知君

菊 池 繁 信君

茨 木 範 宏君

（質疑者及び主な質疑内容）

堀 内 詔 子君（自民）

- ・社会福祉事業と経済合理性はどのような関係にあると考えているのか、磯参考人の所見を伺いたい。
- ・社会福祉法人に対する課税に関する議論について松原参考人の所見を伺いたい。
- ・今回の法改正は、障害者の小規模作業所に対しどのような影響を与え、また、それらの作業所はどのような形で生き残っていけると考えるのか、赤松参考人の見解を伺いたい。

山 井 和 則君（民主）

- ・今回の法改正は、障害者の小規模作業所にとってどのようなメリットがあるのか、赤松参考人の見解を伺いたい。
- ・平成27年度における介護報酬の引下げ改定について、磯参考人の所見を伺いたい。
- ・社会福祉施設職員等退職手当共済制度において障害分野に対する公費助成を廃止することについて、赤松参考人の所見を伺いたい。

足 立 康 史君（維新）

- ・今回の法改正による規制強化を望まない社会福祉法人が別の法人形態に移行できる道を用意すべきではないかとの意見について、各参考人の見解を伺いたい。
- ・介護、障害分野など社会福祉事業によっては営利法人と非営利法人が混在している状況について、磯参考人及び松原参考人の見解を伺いたい。

- ・社会福祉法人間での経営力に差がある問題をどのように解決していくべきか、磯参考人、松原参考人及び菊池参考人の見解を伺いたい。

角 田 秀 穂君（公明）

- ・社会福祉法人は主体的にその役割を国民に理解してもらう努力が必要になると考える。これからの社会福祉法人はどのように変わっていけば良いか、磯参考人及び菊池参考人の見解を伺いたい。
- ・社会福祉法人のガバナンス強化、特に評議員会の必置化とその性格について各参考人の評価を伺いたい。
- ・いわゆる内部留保を明確化するに当たっての留意点について磯参考人及び松原参考人の見解を伺いたい。

堀 内 照 文君（共産）

- ・社会福祉法人の内部留保について、その定義ははっきりしていないと考えるが、松原参考人の見解を伺いたい。また、社会福祉法人が多額の内部留保を保有しているとの批判について、経営者の立場からどのように考えているのか茨木参考人に伺いたい。
- ・地域における公益的な取組の努力義務化が与える影響及び懸念される点について、赤松参考人の見解を伺いたい。
- ・いわゆる制度の谷間にある福祉ニーズについて新たに制度化することにより社会福祉が更に豊かなものになると考えるが、菊池参考人の見解を伺いたい。